



# Weekly Report



クラブ・スローガン ~協力は大きな成果~ そして楽しもう

— The 60th anniversary —

会長 鈴木真樹  
幹事 小林 篤

例会場：割烹「ふな又」 例会日：木曜日（第1・第2・第3）18時00分点鐘  
事務所：さいたま市岩槻区本町3-8-2-203 TEL048-758-0680 FAX048-758-0681  
http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp Mail:info@iwatsuki-rotaryclub.jp

鈴木真樹年度 第32回 通算2805例会 令和5年6月8日

## 会長挨拶

副会長 田中芳明

皆さんこんばんは。また、例会に出席されました会員の皆様、ありがとうございます。

本日お越しいただきました第2770地区・細淵雅邦ガバナー、お足元の悪い中岩槻ロータリークラブの例会に出席していただきましてありがとうございます。

細淵ガバナーには、後ほどご挨拶を頂きたいと思っておりますので宜しくお願いします。

早いもので6月の第二例会、今日合わせて残り2回となりました。そして5月20日の60周年合同記念例会では大変お世話になり、協力していただきありがとうございます。無事終える事ができました。また、事務局より「もしかしたら細淵ガバナーがお見えになるかもしれない？」と伺っており、例会数分前にお越しいただいたのでビックリしました。

ガバナーを前にして、大した話はできませんけど、今日の卓話は「会長幹事年度を振り返って」ですので、後ほど私の思いをお話したいと思います。



## 幹事報告

小林 篤

- 細淵雅邦ガバナーより記念例会の記念品へのお礼状が届いております。
  - 地区よりロータリー青少年交換プログラム派遣学生募集への協力についてが届いております。
  - 大宮北ロータリークラブより6月例会予定表が届いております。
  - 大宮西RC様、大宮北RC様、大宮北東RC様より週報が届いております。
  - 6月6日に会長と私で岩槻東RCと大宮北東RCとの協議会に参加してきました。詳細は理事会にてご報告いたします。
- 以上幹事報告になります。回覧いたしますのでご一読ください。



## 60周年ご祝辞

国際ロータリー  
第2770地区ガバナー  
細淵 雅邦 様（浦和）



岩槻ロータリークラブ60周年記念例会では、公務と重なり、参加できずに大変に申し訳ございませんでした。

遅れましたが、本日あらためましてお伺いし、直接お祝いをさせて頂きたく参りました。

岩槻ロータリークラブ創立60周年、誠にありがとうございます。

60周年を迎えることができましたことはひとえに歴代会長幹事をはじめとし、会員の皆様、そして本年度の鈴木会長小林幹事の並々ならぬご尽力の賜と敬服致しております。

この60周年をともに迎えることができるガバナーとして遅れてはしまいましたが一言述べさせていただきます。

昨年の10月27日、会長幹事との懇談会からスタートした公式訪問を昨日のように覚えています。定刻を少し遅れて到着すると会長幹事、そしてエレクトがしっかりと元気よく出迎えてくれました。

懇談会では会長幹事の丁寧なご対応と、若いパワーにあふれており、お二人がとても良い連携をされている、これであれば今年度そして次年度も安心であろう、そんな印象を受けました。

例会ではさすが60周年、歴史あるクラブ。SAAのしっかりした進行、プログラムが丁寧に進められ、さらにガバナー公式訪問に向けての特別な冊子までご用意いただきました。卓話では、参加者の皆様がしっかりと、そして真剣に聞いている、岩槻ロータリークラブらしい一体感がとても気持ちいいほどでした。

ロータリー歴の長い大先輩のアドバイスを聞きながら、会長幹事が中心となり、うまく連携しクラブ運営が出来ている、そしてしっかりと例会一回一回の会場準備をされている、なんとなく岩槻の新しい風が吹き始めてることを感じました。

60周年を超えて是非次の10年20年に向かい、将来の岩槻ロータリークラブのあるべき姿を想像して頂きたいと思えます。

結びになりますが、ロータリークラブの主役は会員です。そしてクラブの主人公は会員の皆様お一人お一人です。60周年という大きな節目を契機にクラブのさらなる飛躍と会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。遅れましたことを深くお詫び申し上げます。本当におめでとうございました。

## 委員会報告

### 会報・広報・IT委員会 委員長 内藤 明



5月20日の60周年記念合同例会について、会報・広報・IT委員会ではロータリーの友の方に掲載依頼を出しました。現在、地区のホームページ、そして今日配布されたガバナー月信にもクラブ周年の記事が載っております。ロータリーの友の方は掲載まで時間がかかるかもしれませんが、ぜひ目を通していただければと思っております。

### プログラム・親睦委員会 委員長 三浦宣之



6月15日(木)午後6時より、ふな又において鈴木年度の最終例会を行います。60周年という節目の年であり、会長幹事は大変ご苦労されたのではないかと思います。最終例会ではふな又で美味しい食事とお酒を飲みながら会員の皆様と一年の労をねぎらいたいと思えます。ご出席をよろしくお願い致します。

## 1年間を振り返って 第60代会長 鈴木真樹

年度を振り返りますと、私自身、一年を振り返るどころか、ノミニーを受けた二年前から岩槻ロータリークラブ第60代会長に対しての重圧と緊張の始まりでした。

私自身本当に会長として出来るのか？不安しかありませんでした。昨年7月7日(木)鈴木年度初例会の日は、緊張しましたが、パスト会長はじめ、会員皆さんから(頑張って)と励ましの言葉をいただき、第一回目の例会を乗り越えることができました。

そして7月～8月、各委員長さんには部門セミナーを受け、例会にて発表していただき、9月には二年ぶりの早朝例会(遠藤会員様の光光寺にて)行いました。コロナ禍もあり、例会後の朝食は皆さんと頂くことはできませんで

したが、朝から清々しい一日を迎えることができました。

岩槻まつりに関しては、毎年恒例の岩槻高等学校インターアクトクラブの生徒さんを交え、バザーと募金を行いました。

10月には初の試みとして、第4グループIM合同奉仕事業を行いました。会員家族、子供を交えた奉仕事業、貴重な経験をさせていただき、楽しむことができました。

そしてガバナー公式訪問、例会場として使用している三浦会員様のふな又二階は、改修工事の為、地元岩槻区内のにぎわい交流館にて行いました。

仕事を終えた後にも関わらず、会員皆さんが前日の夜から設営していただき、とても感謝しております。本番当日にはガバナーのお出迎えありがとうございます

11月は地区大会、12月には関根会員の会社においてクリスマス例会を行いました。LED大画面の迫力ある映像とシンガーソングライターによる歌と演奏で、大変盛り上がりしました。

上期が終わり、下期(1月)では、第4グループによる合同新年例会が大宮パレスホテルにて行われました。この合同新年例会も初の試みということで、大変盛り上がり楽しい時間を過ごす事ができました。

同じ1月の第3例会には岩槻ロータリークラブの新年例会としてふな又さんで行い、美味しい料理にお酒、会員皆さんと楽しい時間を過ごす事ができました

2月では、岩槻ロータリークラブ・岩槻東ロータリークラブ・蓮田ロータリークラブによる3クラブ合同例会が地元岩槻ほてい屋にて行われました。

埼玉高速鉄道 荻野洋 社長の卓話を聞き、とても勉強になり貴重な時間と楽しい一日となりました。

3月には岩槻高等学校インターアクトクラブ生徒2名「職業・青少年奉仕」事業を行い、韓国学生2名、岩高生2名、岩槻RCメンバー3名で浅草に行ってきました。初々しい学生4名の後につづき、羨ましい光景を見守りながらの1日になりました。

3月18日には3ヶ年事業計画「J soul プロジェクト」の最終年度として活動を予定していたのですが、残念ながら悪天候のためやむを得ず中止とさせていただきました。とても良い事業ですので、最後とは言わず続けて行ってもらいたいです。

4月には、岩槻ロータリークラブ会員皆さんと、桜茶屋さんにてお花見例会を行いました。こちらも同様会員皆さんと美味しい料理とお酒を頂き、楽しい時間を過ごす事ができました。同月13日には田畑エレクトによるPETS報告、次年度に向けた熱い報告をしていただきました。次年度も楽しみです。17～18日には原田地区国際奉仕部門委員長とフィリピン・ヴァレンゼーラ市へ国際奉仕の検証ツアーに行きまして。久しぶりのマニラは開発が進んでいて驚いた部分もありましたが、まだまだ支援を求めている国があることを自分の目で見て感じていただきたいと思いますので、機会がありましたら行ってみてください。

そして5月20日、岩槻ロータリークラブ・岩槻高等学校インターアクトクラブ60周年合同記念例会をさいたま市民会館いわつきにて行いました。

朝早くから遅くまで参加していただきました会員様と

お客様、ありがとうございます。会員皆様も同じかと思いますが、私も少し肩の荷が下りました。昨年度より今日まで、実行委員はじめ小林幹事、会員皆様に感謝申し上げます。

反省すべき点はいくつかございますが、無事に乗り越えることができました。

そして本日、6月の第二例会でこの「年度を振り返って」を話させていただきました。

とても責任の重い1年で、私自身とても勉強させていただきましたし、貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございます。

忙しいもので、翌週には会員とその家族と姉妹クラブ桃園経国ロータリークラブ22周年の式典に参加して参りました。2泊3日と短かったのですが、式典では岩槻ロータリークラブを歓迎していただき、楽しい時間を過ごす事ができました。

## 1年間を振り返って

## 幹事 小林 篤

岩槻ロータリークラブ60周年の節目の年に鈴木会長から幹事を仰せつかりました。私で務まるか不安もありましたが最初に心に浮かんだのは会長を敬う誠の心を持って1年間、勉強をさせていただこうと考えました。鈴木年度が始まる前に会長と色々話し、わからないことは、先輩方にお聞きしてアドバイスを頂きながら7月を迎えました。スタートすると時間の流れは速く感じます。

私の好きな言葉の一つに大東亜戦争時の阿南惟幾陸軍大将の「誠なれ、ただ誠なれ誠なれ、誠誠で誠なれかし」があります。阿南惟幾大将は昭和天皇からも信頼が厚かった方でポツダム宣言受諾後に大東亜戦争敗戦の責任は陸軍が負うべきと阿南閣下は考え陸軍最後の責任者である自分の死をもって天皇陛下に謝罪した方でした。

阿南陸軍大将のこの言葉は、ただただ誠実になること。偽りなく飾らない心。語る言葉は真実から。とあります。私もこの言葉を目標として理事会やクラブ協議会でご指導を受けながら私の力量が足りないながらもクラブ運営に一生懸命に務めてきたと思っております。

今後ともミニとして色々準備する段階に入ってきました。社会環境に応じた変革も必要です。良い準備をして会長職を迎えたいと考えています。

周年事業がある年度の幹事を務めさせて頂き今、思い返すと3つのことがあります。

1つ目は、鈴木年度が始まった頃、自分自身に余裕がなかったこと。仕事やクラブ運営のスケジュール調整や次の理事会の議案書の確認書類作成、会員皆様への出席要請などなどタスク満載であり一部の方に迷惑をおかけしたことを反省しております。そうした中でも色々ご心配して頂いた先輩方や事務局の渡辺さんにご意見やお手伝いをして頂きました。こんな私でも沢山の方々が心配してくれていることに大きな感謝をしております。

2つ目は、例会出席率が上がらなかったこと。出席率向上のために全ての例会を夜間例会で開催しましたが出席率は上がりませんでした。

私の篤い気持ちをもっと会員皆様に伝えきれていればと反省し、また責任を感じております。私自身も幹事就任の前は例会に出席できないことも多々ありましたが時の会長幹事も同じ気持ちだと感じます。やはり例会は出来るだけ出席することだと考えました。

3つ目は、やはり周年記念例会です。

頼りない私が実行委員会の幹事としてやっていけるか不安もありましたが皆さんにご協力して頂き終えることができました。

終わってみると色々反省点があります。会場の観客動員が少なかったこと、記念例会が想定していたよりも早く終わってしまったこと、懇親会最後の「手に手をつないで」の音源を用意していなかったこと、数えれば多々あります。今後の課題として勉強させていただきました。

そうした中、ロータリーアンの方々、岩槻ロータリークラブOBOGの皆さん、岩槻高校の校長先生始めインターアクトクラブの皆さん、桃園経国RCの皆さんと、多くの方がお越しくださり普段なかなかお話しする機会のない方たちと接する事ができて人と人のつながりの大切さを改めて思い、この事業を通してRCや地域とのつながりや協力関係を深く知る事が出来ました。記念例会に際し来場下さった一般の方にもロータリーの存在も知って頂けたと思います。

各方面から「素晴らしい記念例会でした」とお褒めの言葉を頂きました。会員皆様と力を合わせて大きな事業をやり遂げた充実感と達成感でいっぱいです。私にとって非常に良い機会を与えて頂き感謝しております。皆さん周年記念例会、大変お疲れ様でした。

最後に私は岩槻ロータリークラブが大好きです。この1年間微力ながらクラブのことを一生懸命に考えてきました。しかし第1例会から先週までは、初心者幹事として人前で歴史と伝統のある岩槻ロータリークラブの幹事と言えるような状態では、ないままクラブ運営に必死に尽力してきました。最終例会を来週に迎えようとする今この時やっと初心者マークが外れた幹事になれた気がします。

さていよいよ来週は最終例会になります。鈴木真樹会長を男にして最後をお祝いしてあげてください。多くの皆様の出席をお待ちしております。

田畑年度が始まります。エレクトとして田畑会長を支えて行きたいと考えています。また私の年度に向け準備をしていきます。

勉強させて頂き、またご協力いただきましたすべての皆様と今ある環境に感謝の気持ちでいっぱいの1年となりました。鈴木会長、私を幹事に指名くださりありがとうございました。





スマイルBOXより

ビジター

第 2770 地区ガバナー 細淵雅邦 様 (浦和)  
 「60 周年おめでとございました。先日は失礼いたしました。本日は例会でご挨拶をさせていただきたく参上いたしました。宜しくお願い致します。」

メンバー

- 伊藤真守 本日も宜しくお願い致します。
- 岡野育広 よろしくお祈いします。
- 小林 篤 本日は「一年間を振り返って」です。よろしくお願い致します。
- 鈴木真樹 会員の皆様、本日の例会宜しくお願いします。また、細淵ガバナーようこそ岩槻RCへ。宜しくお願いします。
- 田口雅弘 よろしくお祈いします。
- 田畑寛樹 皆様こんばんは。会長、幹事、年度を振り返っての卓話をとても楽しみにしております。皆様本日も何卒宜しくお願い申し上げます。
- 出山知宏 宜しくお願いします。
- 内藤 明 会長、幹事、おつかれ様でした。今日は楽しみにしております。
- 松永 豪 本日も宜しくお願い致します。
- 三浦宣之 本日は宜しくお願いします。



出席報告				
会員数	出席数	免除者	MU	出席率
25	11		2	52.00%

スマイル報告	
本日のスマイル合計	23,000 円
年間累計額	595,000 円